

同志社大学

2009年度 個人研究費研究経過・成果報告書

2010年 3月25日提出

所 属	職 名	氏 名
文学部	教授	山田 史郎
研 究 題 目	環大西洋史から捉える人の移動と疫病	
研 究 成 果 の 概 要	<p>本年度は、標記研究課題に関して、アイルランド人移民の移住を、飢餓・疫病との関連で集中的に考察した。飢餓と疫病の体験が、イギリスによる迫害という政治的支配の構図のなかで記憶化され、それが移住後のアメリカにおいて、祖国独立支援運動の精神的紐帯として構築された過程を明らかにすることができた。この研究成果の一部は、次の論文において公刊した。</p> <p>山田史郎「飢餓と追放と復讐——アイルランド人ディアスポラと飢饉の記憶」 金井光太郎編『アメリカの愛国心とアイデンティティ——自由の国の記憶・ジェンダー・人種』彩流社、2009年10月刊行、65-83ページ。</p> <p>山田史郎「アイルランドからの移民」 駒井洋・江成幸編『ヨーロッパ・ロシア・アメリカのディアスポラ』明石書店、2009年11月刊行、246-259ページ。</p>	